

PAC No.126

佐渡裕の ブルックナー！

ブルックナーの響きに
身をまかせるひととき



Yutaka Sado
Conductor & Artistic Director

©飯島隆

イベール： フルート協奏曲

Jacques Ibert : Flute Concerto

ブルックナー： 交響曲 第7番 ホ長調

Anton Bruckner : Symphony No.7 in E major

指揮・芸術監督：佐渡 裕

フルート：工藤重典 ※当初予定のスタティス・カラバノス氏より変更となりました。

管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団

©土居政則

Shigenori Kudo
Flute



兵庫芸術文化センター管弦楽団 第126回定期演奏会

2021 9/17(金)・18(土)・19(日) 3:00pm開演
(2:00pm開場)

A4,000円 B3,000円 C2,000円 D1,000円 (全席指定・税込)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札ロスグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

発売

ご予約・お問合せ

芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255

10:00AM-5:00PM
月曜休※祝日の場合翌日

直接購入

芸術文化センター
2階総合カウンター
(6/15(火)より、残席
がある場合のみ)



兵庫県立
芸術文化センター



文化庁
Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan



助成：文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

※プレイガイドでのお取り扱いについては各プレイガイドにお問い合わせください。※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

1年の時を経て再開される、PAC定期演奏会。待望の公演で演奏されるのは、近年、佐渡芸術監督が集中的に向き合い、挑戦し続けているブルックナーから、交響曲第7番。第4番、第9番、第8番に続き、PACと取り組む4曲目のブルックナーとなります。

この作品は、円熟期を迎えたブルックナーが、敬愛するワーグナーの最期を予感し、またその後死の報に触れた悲しみの中で完成させた作品。佐渡芸術監督はその魅力について、「作曲家の世界観がよく表れている。キャッチーなメロディはないかわり、響きの中に身を置くことで、幸福や希望を感じることができます。精神的に一步進んだ作品といえるでしょう」と話します。

あわせて演奏されるのは、軽妙かつドラマティックな魅力にあふれる、イペールのフルート協奏曲。ソリストは、これまでもPACの定期演奏会のソリストや室内楽演奏会のゲストでもお馴染みの工藤重典が登場。佐渡監督との息の合った演奏が楽しみです。

2年ぶりに新たなメンバーを迎えてスタートする新シーズン。チャレンジ精神とフレッシュなムードがあふれる公演に、どうぞご期待ください。

指揮・芸術監督：佐渡 裕



京都市立芸術大学卒業。故レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。1989年ブザンソン指揮者コンクール優勝。1995年第1回レナード・バーンスタイン・エルサレム国際指揮者コンクール優勝。パリ管弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ケルン放送交響楽団、バイエルン国立歌劇場管弦楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団、北ドイツ放送交響楽団(現・NDRエルブフィルハーモニー管弦楽団)等、欧州の一流オーケストラに多数客演を重ねている。2015年9月より、オーストリアを代表する110年以上の歴史を持つトーンキンストラ管弦楽団音楽監督に就任し、欧州の拠点ウィーンに置いて活動している。また、オランダ音楽祭「蝶々夫人」(演奏：スイス・ロマン管弦楽団)、トリノ王立歌劇場「ピーター・グライムズ」、「カルメン」、「フィガロの結婚」など海外のオペラ公演も実績を重ねている。国内では兵庫県立芸術文化センター芸術監督、シエナ・ウインド・オーケストラの首席指揮者を務める。CDは「ベートーヴェン(運命)/シューベルト(未完成)(ベルリン・ドイツ交響楽団)」など多数リリース。最新盤は、トーンキンストラ管弦楽団を指揮した16枚目のCD「ブルックナー 交響曲第8番(ハース版)」を2021年4月にリリース。著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」(新潮文庫)、「棒を振る人生～指揮者は時間を彫刻する～」(PHP新書/PHP文庫)などがある。オフィシャルファンサイト：<http://yutaka-sado.meetsfan.jp>

フルート：工藤重典



国際的に活躍を続けるフルーティスト工藤重典は、1979年にパリ国立高等音楽院を一等賞で卒業、恩師JPランバルに認められ世界各地で演奏活動を行う。シャンゼリゼ劇場、サル・プレイエル、ウィーン楽友協会、ミラノ・スカラ座、サントリーホールなど、ヨーロッパ、オセアニア、アフリカ、南北アメリカ大陸、アジアなど世界の百数十都市でソリストとして演奏してきた。井上道義、岩城宏之、尾高忠明、小澤征爾、小泉和裕、シモン・ゴールドベルグ、佐渡裕、レナード・スラットキン、外山雄三、クリシュトフ・ペンデレツキなどの著名指揮者とこれまでに60曲以上のフルート協奏曲を演奏。ディスコグラフィは、70タイトルを超える。最近では、兵庫県芸術文化センター管弦楽団とイペールのフルート協奏曲を、パスカル・ロフェの指揮で録音して話題を呼んだ。1978年、第2回パリ国際フルートコンクール及び1980年、第1回JPランバル国際フルートコンクールでそれぞれ優勝。現在、東京音楽大学教授、昭和音楽大学客員教授、バリエコール・ノルマル教授。村松賞、フランス国大統領賞、フランス独奏家協議会賞、仏コルマル名誉市民賞、文化庁芸術祭賞、京都芸術祭特別賞を受賞。

道義、岩城宏之、尾高忠明、小澤征爾、小泉和裕、シモン・ゴールドベルグ、佐渡裕、レナード・スラットキン、外山雄三、クリシュトフ・ペンデレツキなどの著名指揮者とこれまでに60曲以上のフルート協奏曲を演奏。ディスコグラフィは、70タイトルを超える。最近では、兵庫県芸術文化センター管弦楽団とイペールのフルート協奏曲を、パスカル・ロフェの指揮で録音して話題を呼んだ。1978年、第2回パリ国際フルートコンクール及び1980年、第1回JPランバル国際フルートコンクールでそれぞれ優勝。現在、東京音楽大学教授、昭和音楽大学客員教授、バリエコール・ノルマル教授。村松賞、フランス国大統領賞、フランス独奏家協議会賞、仏コルマル名誉市民賞、文化庁芸術祭賞、京都芸術祭特別賞を受賞。



兵庫芸術文化センター管弦楽団

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西西元文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ペンクラブ賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。<http://hpac-orc.jp>

PAC オーケストラの
演奏をご自宅でも！

・Meet-HPAC リサイタルホールから
・わくわくOnlineオーケストラ教室 妖精パックのオーケストラってなあ～に？

PAC公式YouTubeにて
好評配信中！(視聴無料)



新型コロナウイルス感染予防対策 ご協力をお願い

〈チケットご購入のお客さまへのお願い〉新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。

※芸術文化センターでのご購入時には、来場者情報把握のため、先行予約会員(無料)へのご登録をお願いしております。なお、お一人様2枚までとさせていただきます。※入場者数を制限して販売する場合があります。※プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。取扱いについては各プレイガイドにお問合せください。※37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。※マスクを着用されない方はご入場いただけません。(マウスシールド不可) ※感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。

ご来場前にウェブサイト掲載の(当センターをご利用のお客さまへ)をご確認いただきますようお願いいたします。



便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分

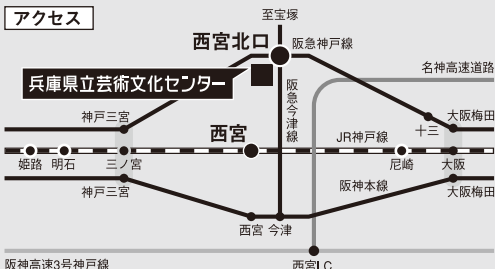
(阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス



<http://www.gccenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中!

詳しくは、<http://www.gccenter-hyogo.jp>